

2. 職員室の備品類の地震対策

子どもが過ごす場所と同様に、職員室の地震対策も非常に重要です。

職員室には、子どもたちの生活空間と異なり、背の高いスチールロッカーや印刷用複合機、パソコン、重要書類等が集まっています。これらが転倒・移動すると、救助や避難指示などの初動対応ができなくなります。

さらに、災害時には重要書類や医薬品、連絡先名簿等が必要となります。これらのものが散乱しないような対策をして、容易に持ち出せるような対策も必要です。

収納棚や印刷用複合機、テレビ等を固定し、備品の上には物を置かないようにしましょう。

印刷複合機の対策



大きさやオプションによりますが、50kg～150kgの重さがあり、地震の揺れにより、人にぶつくと大ケガに繋がります。
販売店やリース会社に相談して対策しましょう。

アンカーで床に固定する方法のほか、専用の耐震ストッパー等も使って固定する方法もあります。

収 納 棚



左の写真は収納棚の上部を伸縮棒で固定した例です。
写真では、より効果の大きいHタイプを使用しています。

また、伸縮棒を使う場合は、天井の強度を確認しましょう。強度がない場合は、天井が抜けないよう当て板が必要です。伸縮棒の他にも粘着タイプの固定器具もありますが、耐用年数に注意しましょう。

【写真の例】
転倒防止伸縮棒（Hタイプ）
天井当て板 40cm幅
※固定器具のベースの長さ以上にします。



上部と下部が分かれている棚は、連結されていないと地震の揺れで上部だけ滑り落ちる恐れがあります。

連結する方法として、鉄鋼ドリルで穴をあけて、上下をボルトで連結する方法と、側面に連結シートを貼って固定する方法等があります。



内部から直接ビスで留めている例です。
壁裏の下地の位置は事前に調べておきましょう。

ドリルビスを使い、ビスの径にあった穴を先にあけ、20mm以上ねじ込み深さとなる長さのビスを選択します。ビスにはワッシャをつけて、広い面で背面を固定します。

3. 家庭での家具類の地震対策

代表的な家具類の固定方法

伸縮棒の取付方法

工具を必要とせず、比較的取り付けやすい固定方法です。コンクリート等、強度のある天井を除き、一般的な天井には、当て板を設置して伸縮棒を設置しましょう。



【伸縮棒の例】

シングルタイプ



Hタイプ

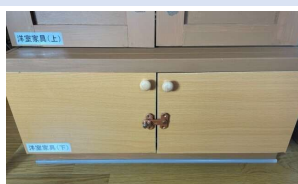


【伸縮棒を選ぶポイント】

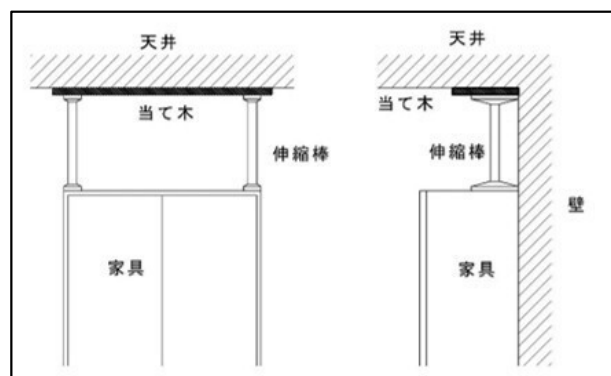
- 伸縮棒は、シングルタイプより、Hタイプの方が効果があります。
- 高さの低い方が高いものより効果があります。

【取り付けのポイント】

- 伸縮棒の設置位置は家具天板の左右に2ヶ所に必ず垂直に設置します。
- 家具天板は後方の壁際に設置します。
- 壁と天井のコーナーを注視し、締めすぎないようにします。
- 転倒防止プレートと併用すると効果が高まります。



転倒防止プレート



L型金物の取付方法

壁下地の柱や間柱、横木（胴縁）にビスとL型金物を使って固定する方法が最も効果的です。壁の下地の位置や家具の天板の芯材位置を壁裏センサーや下地探しプッシュピン等で調べて、下地にしっかりと固定しましょう。



【L型金物の例】

75×75mm
60×60mm等



ユニクロ



ホワイト



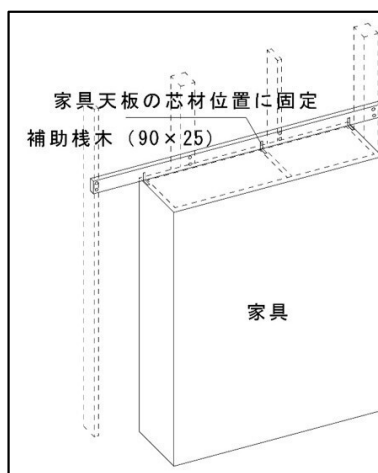
ベージュ



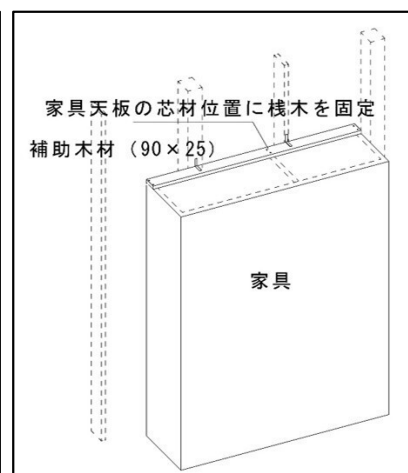
ブロンズ

【取付のポイント】

- 家具天板の芯材の位置にL型金物を取り付ける場合、壁側が柱や間柱の位置が合うとは限りません。
- この場合、柱や間柱、又は家具の天板に補助木材を取り付けてからL型金物を設置します。



壁に補助木材



家具天板に補助木材

ベルト金物の取付方法

ベルト金物は壁の下地（柱、間柱や横木（胴縁））と家具天板の芯材位置に取り付ける方法です。既製品の固定器具の以外にも、金物とベルトやロープを使って固定することもできます。2本コキはベルトの両端を通して繋ぐものです。



【参考器具例】

- ・アイストラップ（NO.5）
- ・ロングアイ（NO.6）
- ・ナイロン金剛打ロープ（No.8）
- ・2本コキ
- ・結束ベルト（NO.9）

【取り付けのポイント】

- 洋室の場合は壁の下地材（柱、間柱、胴縁、窓枠下地、ドア枠下地等）に取り付けます。
- 和室の場合は柱、鴨居、付鴨居（強度のあるもの）、廻縁などの造作材に取り付けます。
家具側は天板の芯材の位置に固定します。
- 天板にビス留めせずに、天板の前方に引っ掛けるタイプもありますが、効果は低くなります。

上下連結・扉の固定

〈上下連結〉家具の側板の芯材位置にビスで固定します。
一文字金物や平L金物の他、接着系の物があります。



【参考器具例】

- ・一文字金物
- ・平L金物
- ・連結シート



〈扉の固定〉接着系の固定器具の他、扉の内部に取り付けるプッシュ式の物があります。
扉にビスで固定する扉開放防止金物が効果的です。



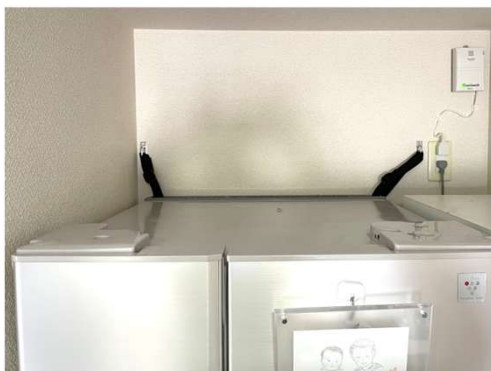
【参考器具例】

- ・耐震調整ラッチ
- ・扉開放防止金物（No.14,15）
- ・開き戸ロック



冷蔵庫の固定

柱、間柱にロングアイ、ベルトを用いた固定する方法があります。



【固定方法】

- 壁裏の下地の柱、間柱の位置にアイストラップやロングアイ等の金物をビスで取り付けします。
- 冷蔵庫背面の取っ手にベルトを通して固定します。既製品の固定器具もあります。
- ※アイストラップやロングアイ、結束ベルトでも固定可能です。

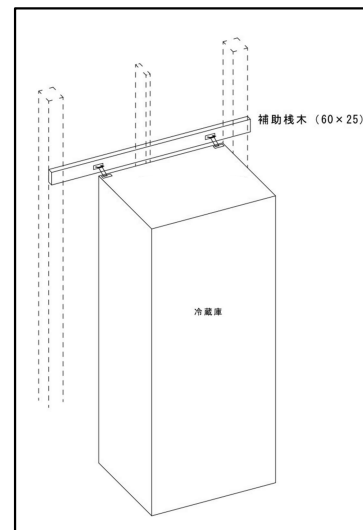
【参考器具例】

- ・アイストラップ (NO.5)
- ・ロングアイ (NO.6)
- ・ナイロン金剛打ロープ (No.8)
- ・結束ベルト (NO.9)



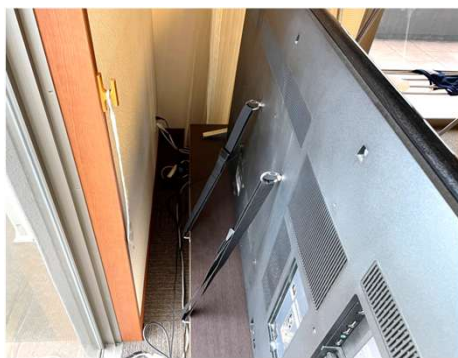
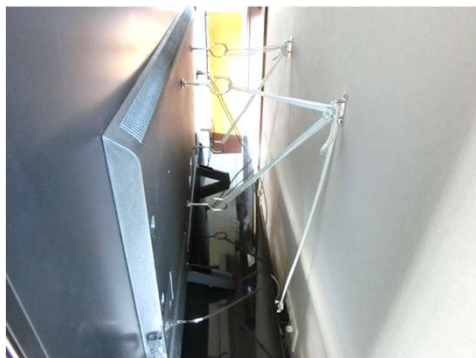
【補助木材の取り付けが必要な例】

- 冷蔵庫の取っ手位置の壁側に柱や間柱、横木（胴縁）がない場合の取付方法です。
- まず、柱や間柱に補助木材を取り付けて、冷蔵庫背面の取っ手にベルトを通して固定します。



テレビの固定

ネットフックとロングアイを用いて固定する方法と、アイボルトとロングアイで固定する方法があります。



【参考器具例】

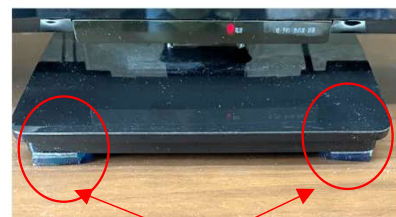
- ・ネットフック 
- ・アイボルト (NO.18) 
- ・ロングアイ (NO.6) 
- ・ナイロン金剛打ロープ (NO.8)
- ・結束ベルト (NO.9)
- ・アイストラップ (NO.5) 

【固定方法】

- テレビの背面には、壁固定用のネジ穴があります。
- ネジ穴にはネットフックやアイボルト、壁の下地の位置やテレビ台にはアイストラップやロングアイを取り付け、ロープやベルトで固定します。
- テレビ台自体にも同じ金物を取り付けて壁下地の位置に固定します。

【取り付けのポイント】

- テレビ背面の壁固定用のネジ穴はテレビによって異なり、直径4mm、5mm、6mm、8mm等があります。ネジは購入前に確認しましょう。
- テレビの脚部のベース下に粘着マットを併用すると有効です。



粘着マット